

車内子ども置き去り防止支援装置の情報提供（案）

1. 令和4年度（2022）第2回自動車アセスメント評価検討会 資料2 抜粋

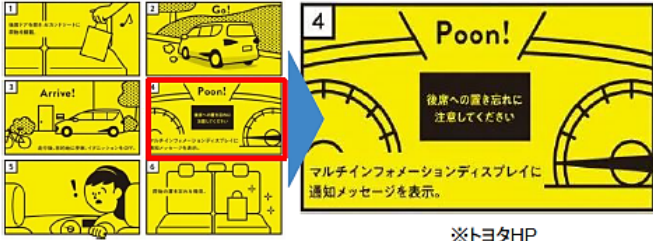
車内の幼児置き去り防止対策

国会での質疑	国土交通委員会(R4.11.9 衆)において、以下のとおり政府方針を答弁
問： 乗用車の子供の置き去り対策については、欧州では、新車アセスメントプログラム(ユーロNCAP)において、置き去り防止装置に対する評価が令和5年(2023年)から導入される予定と聞いている。日本の自動車アセスメント(JNCAP)においても導入を検討すべきではないか。 <p style="text-align: right;">【神津たけし君(立憲)】</p>	答弁： <ul style="list-style-type: none"> ● ご指摘のとおり、欧州では、乗用車で置き去り事故等が 発生していることから、自動車アセスメント※(ユーロNCAP)において、幼児置き去り防止装置の評価を2023年から開始する予定と承知しております。 ● 我が国においても、子どもの命を守ることは重要であることから、乗用車における置き去り事故の実態等を踏まえ、置き去り防止装置についても自動車アセスメントの対象に加えることを検討して参ります。 <p style="text-align: right;">【西田政務官(国土交通省)】</p>
今後の方針	今後、以下について検討したい。 <ul style="list-style-type: none"> ● 置き去り事故の防止に資する装置について、ユーザーへ情報提供。 ● 対象装置には、同乗者の有無を直接検知し警報等を実施するものだけでなく、間接的に検知するものも含める。 ● 得点算出は行わず、搭載されている装置名や機能を情報提供する。

(対象装置の例)

- ・リアシートリマインダー

車内に乗り込む際、後席ドアを開閉されたことを記憶。
 車両停止(電源OFF)した際、メータ等で「注意喚起」を実施する。



※トヨタHP

【前回検討会の審議結果】

- ・置き去り事故の防止に資する装置について、ユーザーへ情報提供することとなった。
- ・メディアWGにおいてその中身を検討し、検討会に提案することとなった。

2. 名称案：
車内子ども置き去り防止支援装置

(参考 名称の例)

送迎用バスの置き去り防止を支援する安全装置のガイドライン：

「送迎用バスの置き去り防止を支援する安全装置」




3. 情報提供開始時期：
次年度の随時公表 1 回目（9月頃）から

4. 情報提供対象：
・評価車種
・安全装置の装備状況一覧表記載車種

5. 対象となる装置の要件：
・「同乗者の有無を直接または間接的に検知し、警報等を実施する装置」

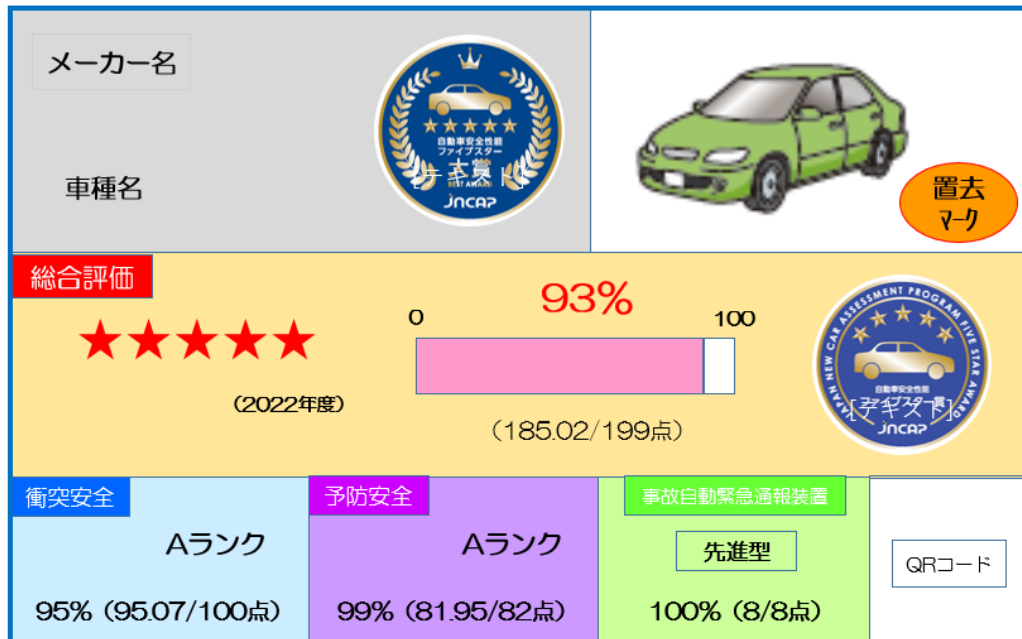
6. 確認方法：
・評価車種：自動車製作者等がグレードや装置装備を提出するタイミングで、対象装置の有無を記載。対象装置有りの場合、取扱説明書に上記要件を満たす記載があることを確認し判断
・安全装置の装備状況一覧表：国交省が自動車製作者等から情報収集

7. 表記方法：
7-1：ナスバプレスリリースのイメージ
・2 枚目口の中にマークを掲載

○○○ △△△		
総合評価 0 90% 100 ★★★★★ (2000年度) (179.68/199点) 置き去りマーク		
車両写真		
		
衝突安全 Aランク 86% (86.82/100点)	予防安全 Aランク 93% (84.86/91点)	事故自動緊急通報装置 先進型 100% (8/8点)
試験映像はこちら https://www.youtube.com/watch?v=□□□		
		
QRコード		
※映像やパンフに注釈を記載する場合に利用するスペースとして想定		

7-3：自動車安全性能パンフレットのイメージ

- ・評価結果の見方にマークを掲載



- ・評価結果の見方の説明欄にマークの説明を記載

① 総合評価

★の数が多いほど総合的な安全性能が高いことを表します。★★★★★から★までの5段階です。パーセントは、衝突安全性能、予防安全性能及び事故自動緊急通報装置のそれぞれの評価の得点を全て合計したときの満点に対する得点率を表しています。満点は190点です。

② 自動車安全性能2021ファイブスター大賞

2021年度の総合評価において最高評価(★★★★★)を受けた車種のなかで最も高い得点を得た車種に与えられます。

③ 自動車安全性能2021ファイブスター賞

2021年度の総合評価において最高評価(★★★★★)を受けた車種に与えられます。

④ 衝突安全

衝突安全性能評価の合計得点をもとに、高い方のAランクからEランクまでの5段階で表しています。パーセントは満点の得点に対する得点率を表しています。満点は100点です。

⑤ 予防安全

予防安全性能評価の合計得点をもとに、高い方のAランクからEランクまでの5段階で表しています。パーセントは満点の得点に対する得点率を表しています。満点は82点です。

⑥ 事故自動緊急通報装置

事故の発生を自動的に通報する装置の有無などを表示しています。パーセントは満点の得点に対する得点率を表しています。

「基本型」(2点)：事故の発生を自動的に緊急通報するもの
 「先進型」(8点)：基本型の通報に加え、乗員の傷害予測のための情報を送信するもの

車内子ども置き去り防止支援装置

マークの説明を記載

7-4：安全装置の装備状況一覧表

- ・自動車アセスメントのトップページにバナーを作成



<参考>

メーカー別、車種別、安全装置の装備状況一覧表

(Installation conditions of safety devices by manufacturers and models)

2021年12月末現在の国内で販売されている普通・小型乗用車や軽自動車及びライトバン(車両総重量2.8t以下)の貨物自動車の主な安全装備の設備状況を一覧表にまとめました。

(Installation conditions of major safety devices installed in passenger cars, mini-sized cars and vans (trucks with a total mass of 2.8t or less), which are available on the market as of the end of December 2021, are listed below.)

目次 (Table of contents)

1. 国産車 (Domestic car)	五十音順、() 内は自動車製作者 (Kana order. In parentheses are car producers)
SUZUKI (スズキ: スズキ株式会社)	1
SUBARU (スバル: 株式会社SUBARU)	3
DAIHATSU (ダイハツ: ダイハツ工業株式会社)	5
TOYOTA (トヨタ: トヨタ自動車株式会社)	7
NISSAN (ニッサン: 日産自動車株式会社)	10
HONDA (ホンダ: 本田技研工業株式会社)	12
MAZDA (マツダ: マツダ株式会社)	14
MITSUBISHI (三菱: 三菱自動車工業株式会社)	16
LEXUS (レクサス: トヨタ自動車株式会社)	18